



477 私は音楽を聴いて楽しむ。

I ..... to music.

**Tip** 「聴いて楽しむ → 聽くことを楽しむ」

478 友達が来る前に部屋の掃除を終わらせた。

I ..... my room before my friends arrived.

**Tip** 「～するのを終える」を表す表現は？「掃除することを終えた」

479-1 割り箸の使用はやめるべきだ。

We should ..... disposable chopsticks.

**Tip** 「～するのをやめる」を表す表現は？「使用することをやめる」

479-2 その男性は靴ひもを結ぼうと立ち止まつた。

The man ( ) ( ) (t) his shoelaces.

**Tip** 「結ぼうと立ち止まる」は「結ぶために止まる」と表現する。

477  
481

480-1 私の父はお酒とたばこをやめるべきだ。

My father should (g) ( ) ( ) and smoking.

**Tip** 「(お酒)飲むこととたばこを吸うことをあきらめる」と考える。

480-2 新しい友達をつくるのをあきらめないで。少し時間がかかるというだけなんだから。

Don't ..... new friends. It just takes some time.

**Tip** 「これから先 友達をつくろうとすることをあきらめないで」, または  
「友達をつくるという考えをあきらめないで」と表現する。

481-1 晴れた日なのでバスを待つのは気にならない。

I don't ..... for the bus because it's a sunny day.

**Tip** 「待つのは気にならない → 待つことを気にしない」

481-2 「スーツケースを運ぶのを手伝っていただけませんか。」「もちろんです。」

"(W) ( ) ( ) ( ) me with my suitcase?" "Not at all."

**Tip** mind を使って「～していただけませんか」を表す表現。

481-3 「ここに座っても構いませんか。」「もちろん構いません。」

"(D) ( ) ( ) ( ) ( ) here?" "Of course not."

**Tip** mind を使って「～しても構いませんか」を表す表現。

復習

16

動詞の語法

477 I enjoy listening to music.

▶ 477～485などの動詞は動名詞を目的語とする動詞。→ File57-p.218  
動名詞は「実際に～する, 実際に～した」ことを表す場合が多い。

enjoy doing 「～するのを楽しむ」

478 I finished cleaning my room before my friends arrived.

finish doing 「～するのを終える」  
 before ... 「…する前に」 ⇌ after ... 「…した後に」

479-1 We should stop using disposable chopsticks.

stop doing 「～するのをやめる」  
 disposable chopsticks 「割り箸」 — disposable 「使い捨ての」

479-2 The man stopped to tie his shoelaces.

stop to do 「～するために立ち止まる, 立ち止まって～する」  
▶ この stop は自動詞。to 不定詞は目的語ではなくて、「～するために」を表す副詞的用法。「立ち止まって～する」と訳してもよい。

480-1 My father should give up drinking and smoking.

give up doing 「～するのをあきらめる」  
▶ 「すでにしていること」をやめるときに使う。

480-2 Don't give up trying to make new friends. It just takes some time.

= Don't give up (on) the idea of making new friends.

give up trying to do  
give up (on) the idea of doing } 「～するのをあきらめる」  
▶ 「これから先、新たに～すること」をやめるときには、これらの表現を使う。

481-1 I don't mind waiting for the bus because it's a sunny day.

mind doing 「～するのを気にする, ～するのを嫌がる」

481-2 "Would you mind helping me with my suitcase?" "Not at all."

Would you mind doing? } 「～していただけませんか。」 → VI17-p.7  
Do you mind doing?

Would [Do] you mind me doing? は「～しても構いませんか。」の意味。

481-3 "Do you mind if I sit here?" "Of course not."

= "Would you mind if I sat here?"

Do you mind if I do ...?  
Would you mind if I did ...? } 「…しても構いませんか。」

mind は「気にする, 嫌がる」という意味なので、相手に許可したり、相手の依頼を受け入れるときは「嫌ではありません。」という意味で、No problem. / Not at all. / Certainly not. / Of course not. などと答える。481-2 も同様。

482 来週の会議まで決断を先延ばしにするべきだ。

We should ( ) (m) a decision until next week's meeting.

Tip 「決断を先延ばしにする → 決断することを延期する」

483 可能ならいつでも、新しいビニール袋の使用は避けるべきだ。

We should ..... new plastic bags whenever possible.

Tip 「使用は避ける → 使うことを避ける」

484 弟はリビングの花瓶を割っていないと言っている。

My brother (d) ( ) the vase in the living room.

Tip 「～していないと言う」は「～したことを否定する」と表現する。

485 父は新車の購入を考えているが、まだ決めてはいない。

My father is (c) ( ) a new car, but hasn't decided yet.

Tip 「購入を考えている → 買うことを考えている」

482  
488

486-1 そのイベントで何人か新しい友達ができたらいいなと思っています。

I (h) ( ) ( ) some new friends at the event.

Tip 「友達ができたらいいなと思っています → 友達をつくることを望む」

486-2 サラは自分の誕生日パーティーに友達を招待したいと思っている。

Sara (w) ( ) ( ) her friends to her birthday party.

Tip 「招待したいと思っている → 招待することを望む」

487 私たちは週末までにプロジェクトを終える見込みだ。

We (e) ( ) ( ) our project by the end of the week.

Tip 「～する見込みだ = ～することを予想する」を表す表現は?

488 男性はネットでピザを注文することにした。

The man ( ) ( ) ( ) a pizza online.

Tip 「注文することにした → 注文することに決めた」

Self Check

### File 57 動名詞を目的語とするその他の動詞

quit doing 「～するのをやめる」 = stop doing

escape doing 「～するのを免れる」  miss doing 「～し損なう」

practice doing 「～する練習をする」  admit doing 「～したことを認める」

imagine doing 「～することを想像する」

suggest doing 「～することを提案する」

Words to Use  make / invite / order

482 We should postpone making a decision until next week's meeting.

postpone doing } 「～するのを延期する」  
put off doing } × postpone [put off] to do は誤り。  
 make a decision 「決断する」

483 We should avoid using new plastic bags whenever possible.

avoid doing 「～するのを避ける」 × avoid to do は誤り。  
 a plastic bag 「ビニール袋」  
 whenever possible 「可能ならいつでも」

484 My brother denies breaking the vase in the living room.

deny doing 「～していないと言う」 × deny to do は誤り。  
► My brother denies having broken the vase in the living room. や,  
My brother denies that he broke the vase in the living room. も同じ意味を表す。

485 My father is considering buying a new car, but hasn't decided yet.

consider doing 「～することを考える」 = think about [of] doing  
 × consider to do は誤り。

486-1 I hope to make some new friends at the event.

► 486～494などの動詞は不定詞を目的語とする動詞。→ File58  
不定詞は「これから～する」ことを表す場合が多い。  
 hope to do } 「～することを望む」 = want to do  
wish to do }

486-2 Sara wishes to invite her friends to her birthday party.

► ⟨wish to do⟩ 「～することを望む」 = want to do → 486-1  
 invite A to B 「AをBに招待する」

487 We expect to finish our project by the end of the week.

expect to do 「～する見込みだ、～することを予想[予期]する」  
 the end of the week 「週末」

488 The man decided to order a pizza online.

decide to do 「～することに決める」 = make up one's mind to do  
 order A online 「Aをネットで注文する」

### File 58 不定詞を目的語とするその他の動詞

plan to do 「～することを計画する」  intend to do 「～するつもりだ」

prepare to do 「～する準備をする」  promise to do 「～する約束をする」

attempt to do 「～しようと試みる」  seek to do 「～しようと努める」 = try to do

demand to do 「～することを要求する」

fail to do 「～することができない」 → 417  never fail to do 「必ず～する」 → 418

復習

16

動詞の語法

489 友達が宿題を手伝ってくれると言った。

My friend (o ) ( ) (h ) me with my homework.

Tip 「手伝ってくれると言った → 手伝うことを申し出た」

490 その猫はベッドの下から出てこようとしない。

The cat (r ) ( ) (c ) ( ) from under the bed.

Tip 「出てこようとしない → 出てくることを拒否する」

491 外国語を話せるようになるには努力が必要だ。

(L ) ( ) ( ) a foreign language takes effort.

基本 Tip 「外国語を話せるようになること」を主語にする。

492 彼らは探していたレストランを何とか見つけた。

They ( ) ( ) ( ) the restaurant they were looking for.

基本 Tip 「何とか～する」を表す表現を過去形で使う。

493-1 母が部屋に入ってきた時、私は寝ているふりをした。

I ( ) ( ) ( ) asleep when my mother came into my room.

Tip 「～するふりをする」を表す表現を過去形で使う。

493-2 私は彼らの会話に興味がないふりをした。

I ( ) ( ) ( ) ( ) interested in their conversation.

Tip 否定語の not はどの位置に置く？

494 誰もが大学に行く余裕があるわけではない。

( ) everyone ( ) ( ) ( ) ( ) to college.

Tip 「～する余裕がある」を表す表現を、否定を表す主語と共に使う。

495-1 2年前に動物園に行ったことを覚えてる？

Do you ..... to the zoo two years ago?

基本 Tip 「～したことを覚えている」の目的語になるのは動名詞？それとも不定詞？

495-2 出かけるときは忘れずにドアの鍵をかけなさい。

( ) ( ) ( ) the door when you leave.

基本 Tip 「～することを覚えておく」の目的語になるのは動名詞？それとも不定詞？

496-1 去年の夏、浜辺で美しい夕焼けを見たことを決して忘れないだろう。

I'll never ..... the beautiful sunset on the beach last summer.

Tip 目的語になるのは動名詞？それとも不定詞？

496-2 映画が始まる前に携帯電話の電源を切ることを忘れてはいけない。

Don't ..... your cell phone before the movie starts.

基本 Tip 目的語になるのは動名詞？それとも不定詞？

Words to Use  come out / lock / see

489  
496

Self Check

/

/

/

489 My friend offered to help me with my homework.

offer to do 「～することを申し出る」

help A with B 「A(人)のB(仕事・作業)を手伝う」

490 The cat refuses to come out from under the bed.

refuse to do 「～することを拒否する」

come out 「出てくる」

491 Learning to speak a foreign language takes effort.

learn to do 「(学んで)～するようになる、～できるようになる」

take effort 「努力を必要とする」

492 They managed to find the restaurant they were looking for.

F 094  manage to do 「何とか～する」

look for A 「Aを探す」

493-1 I pretended to be asleep when my mother came into my room.

pretend to do 「～するふりをする」

be asleep 「眠っている」 ⇔ be awake 「目が覚めている」

493-2 I pretended not to be interested in their conversation.

pretend not to do 「～しないふりをする」

be interested in A 「Aに興味がある」

494 Not everyone can afford to go to college.

can afford to do 「～する(金銭的・時間的)余裕がある」

Tip 否定文や疑問文で使う。

495-1 Do you remember going to the zoo two years ago?

▶ 495～500 の動詞は、動名詞を目的語とするかto不定詞を目的語とするかで意味が変わる点に注意する。

remember doing 「(過去に)～したことを覚えている」

495-2 Remember to lock the door when you leave.

remember to do 「～することを覚えておく、忘れずに～する」

leave 「去る、出発する」

496-1 I'll never forget seeing the beautiful sunset on the beach last summer.

forget doing 「(過去に)～したことを忘れる」

sunset ①「日没」②「夕焼け」 ⇔ sunrise 「日の出」

496-2 Don't forget to turn off your cell phone before the movie starts.

forget to do 「～することを忘れる」

turn off one's cell phone 「携帯電話の電源を切る」

復習

/

/

/

/

/

/

/

16

動詞の語法

497-1 3分の1の人がSNSに個人情報を載せたことを後悔している。

□□□ A third of people (r ) ( ) personal information on social networking sites.

**Tip** 目的語になるのは動名詞？それとも不定詞？「載せた → 投稿した」

497-2 残念ながら明日のミーティングに出席できません。

□□□ I (r ) ( ) that I won't be able to attend the meeting tomorrow.

**Tip** 直訳では「出席できないと言うのを残念に思う」となる。

498-1 そのホテルは楽しい体験を提供することでより多くの旅行者の関心を引こうとしている。

□□□ The hotel is ( ) (a ) more tourists by providing enjoyable experiences.

**Tip** 目的語になるのは動名詞？それとも不定詞？

「より多くの旅行者の関心を引く → より多くの旅行者を引き寄せる」

498-2 試しにドイツ語を学んでみたが、予想以上に難しかった。

□□□ I ( ) ( ) German, but it was harder than I expected.

**Tip** 目的語になるのは動名詞？それとも不定詞？

499-1 私たちは人種差別と闘う必要がある。

□□□ We ( ) (f ) racism.

**Tip** 「～する必要がある」を表す表現は？

499-2 明日の学校までに体操服を洗う必要がある。

□□□ My gym clothes ( ) (w ) before school tomorrow.

**Tip** 主語は My gym clothes。受動態を使わずに「～される必要がある」を表す表現は？

500 私のコメントで君の気持ちを傷つけるつもりはなかった。

□□□ I didn't (m ) (h ) your feelings with my comment.

**Tip** intend to do 「～するつもりだ」と同じ意味を表す表現を、過去形の否定文で使う。

501 今年の秋はとても遅いようだ。

□□□ Autumn (s ) ( ) very late this year.

**Tip** 「今年、秋はとても遅いようだ」と表現する。

497-1 A third of people **regret posting** personal information on social networking sites.

□ **regret doing** 「(過去に)～したことを後悔する」

○ **post personal information** 「個人情報を投稿する」

497-2 I **regret to say** that I won't be able to attend the meeting tomorrow.

□ **regret to do** 「残念ながら～する」

▶ do には、say 「言う」、inform 「知らせる」、report 「報告する」、announce 「公表する」などがくる。

498-1 The hotel is **trying to attract** more tourists by providing enjoyable experiences.

□ **try to do** 「～しようとする」

○ **attract** 「(興味・気持ちはなど)を引き寄せる、(投資など)を誘致する」

498-2 I **tried learning** German, but it was harder than I expected.

□ **try doing** 「試しに～してみる」

○ **German** ①「ドイツの」②「ドイツ人」③「ドイツ語」

499-1 We **need to fight** racism.

□ **need to do** 「～する必要がある」

○ **fight** 「～と闘う」

○ **racism** 「人種差別、人種主義」

499-2 My gym clothes **need washing** before school tomorrow.

= My gym clothes **need to be washed** before school tomorrow.

□ **need doing**  
○ **require doing**  
○ **want doing** } 「～される必要がある」 = **need to be done**

▶ need や want が動名詞を目的語にとると、「～される必要がある」という受動の意味になる。want doing はイギリスの用法。

500 I didn't **mean to hurt** your feelings with my comment.

□ **mean to do** 「～するつもりだ」 = **intend to do**

○ **mean doing** 「～することを意味する」

○ **hurt one's feelings** 「～の気持ちを傷つける」

501 Autumn **seems to be** very late this year.

= **It seems (that)** autumn **is** very late this year.

▶ 501～505 の動詞は、〈自動詞 + to 不定詞〉の形で使うことができる。

□ **seem to do** 「～すると思われる、～するようだ」

○ **It seems (that) ...** 「…のように思える、…のようだ」 = **It appears (that) ...**  
→ 646-1

○ **autumn** 「秋」一イギリスでよく使われる。アメリカで「秋」は fall を使う。

502 昨日、公園で偶然、友達に会った。

I ( ) ( ) ( ) my friend in the park yesterday.

**Tip** 「偶然～する、たまたま～する」を表す表現を過去形で使う。

503 人前で自分の意見を言うのをためらうべきではない。

You should not ( ) ( ) ( ) your opinion in public.

**Tip** 「～することをためらう」を表す表現は？

「自分の意見を言う → 自分の意見を表現する」

504 時がたつにつれ、レイは自分の能力を信じるようになった。

Over time, Rey ( ) ( ) ( ) (b) ( ) her abilities.

**Tip** 「～するようになる」を表す表現を使う。

過去に始まり「今、信じている」ということだから時制は？

502  
509

505 昨年、その会社は従業員の給料を上げることに同意した。

Last year, the company ..... its employees' salaries.

**Tip** 「～することに同意する」を表す表現を過去形で使う。

▼ 506～520 < SVO + to do >

506 私の両親は私がオンラインゲームをするのを許してくれない。

My parents do not (a) ( ) ( ) ( ) online games.

**Tip** 「Aが～することを許す」を表す表現は？

507 スマートフォンのおかげで、友達や家族とつながることができる。

Smartphones (e) ( ) ( ) (c) ( ) friends and family.

**Tip** 「～のおかげで A は…できる」を「～は A が…することを可能にする」と表現する。  
「A が～する」という意味上の SV 関係を含む。無生物主語の構文。

508 君が考えを変えたのはなぜですか。

What (c) ( ) ( ) ( ) your mind?

**Tip** 「(人)が～したのはなぜですか」を、無生物主語を使って、「何が(人)が～する原因となったのか」と表現する。

509 帰り道で牛乳を買うように私に言ってくれる？

Can you (r) ( ) (t) ( ) milk on the way home?

**Tip** 「～するように私に言ってくれる? → 私に～することを思い出させてくれる?」

Self Check

Words to Use  believe in / raise / connect with

502 I **happened to see** my friend in the park yesterday.

**happen to do** 「たまたま～する、偶然～する」

**Tip** see は「(人)に会う」、meet は「(人)に(初めて)会う」。

503 You should not **hesitate to express** your opinion in public.

**hesitate to do** 「～することをためらう」

**express [give] one's opinion** 「自分の意見を言う」

**in public** 「人前で、公共の場で」

504 Over time, Rey **has come to believe in** her abilities.

**come to do** 「～するようになる」 — × become to do は誤り。

▶ to do には、know, feel, realize, understand, believeなどの認識を表す動詞がある。

**Tip** come to 「意識が戻る」 = **regain [recover] consciousness**

**Tip** come to A 「Aに達する」 = **reach A** → 1085

**over time** 「時がたつにつれ」

**believe in A** 「A(の存在・人柄・能力など)を信じる」

505 Last year, the company **agreed to raise** its employees' salaries.

**agree to do** } 「～することに同意する」  
**consent to do** } 「～することに同意する」

**Tip** agree to A = consent to A 「A(提案や計画)に同意する」 → 1088

506 My parents do not **allow me to play** online games.

▶ 506～520 の動詞は < SVO + to do > の形をとる。O は to 不定詞の意味上の主語。以下の A は目的語(O)で、〈A to do〉で「A が～する」という関係を含む。

**allow A to do** } 「A が～することを許す」  
**permit A to do** } 「A が～することを許す」

▶ A は目的語(O)。A が to 不定詞の意味上の主語。

507 Smartphones **enable us to connect with** friends and family.

**enable A to do** 「A が～することを可能にする」 = **make it possible for A to do**

▶ この問題文は無生物(smartphones)が主語の無生物主語構文。→ p.214

**connect with A** 「A(人)とつながる」

508 What **caused you to change** your mind?

= What **made you change** your mind?

**cause A to do** 「A が～する原因となる」 = **make A do**

▶ この問題文は無生物(what)が主語の無生物主語構文。→ p.214

509 Can you **remind me to buy** milk on the way home?

**remind A to do** 「A に～することを思い出させる」

**Tip** remind A that ... 「A に…ということを思い出させる」

Can you **remind me that** I need to buy milk on the way home?  
(帰り道で牛乳を買う必要があると私に言ってくれる?)

**Tip** remind A of B 「A(人)に B のことを思い出させる」 → 540

510-1 台風のため、そのショッピングモールは早めに閉店した。

The typhoon (f) the mall ( ) (c) early.

Tip 無生物(台風)を主語にして、「台風がそのモールに無理やり早く閉めさせた」と表現する。

510-2 台風のため、そのショッピングモールは早めに閉店せざるを得なかった。

The mall was ..... early because of the typhoon.

Tip 「～せざるを得ない」を表す表現は? The mall(そのモール)が主語なので、受動態で「そのモールは無理やり閉めさせられた」と表現する。

511 無償教育は、より多くの生徒の大学進学を後押しするだろう。

Free education will ( go on / students / more / to / encourage / to ) college.

Tip 「生徒の進学を後押しする → 生徒が進学するように励ます」。無生物主語の構文。

512 医者は私に安静にして水をたくさん飲むように助言した。

The doctor ( ) ( ) ( ) (r) and ( ) lots of water.

Tip 「Aに～するように助言する」を表す表現を過去形で使う。

513 彼の上司はその日のうちに報告書を仕上げるよう彼に命じた。

His boss (o) ( ) ( ) ( ) the report by the end of the day.

Tip 「Aに～するように命じる」を表す表現を過去形で使う。

514 友達に充電器を貸してもらうよ。

I'll ( ) my ( ) ( ) (l) me a charger.

Tip 「友達に～してもらう → 友達に～するように頼む」

515 私たちはみんな君が私たちのラグビーチームに加わってくれることを期待している。

We all ( ) ( ) ( ) our rugby team.

Tip 「Aが～することを期待する」を表す表現は?

516 ケンは父親を説得して新しいスマートフォンを買ってもらった。

Ken (p) his ( ) ( ) ( ) him a new smartphone.

Tip 「Aを説得して～させる」を表す表現を過去形で使う。

517 政府は企業に炭素排出量の削減を求めている。

The government (r) (c) ( ) ( ) their carbon emissions.

Tip 「企業に～の削減を求める → 企業に～を削減することを要求する」

510-1 The typhoon forced the mall to close early.

F 183  force A to do  
compel A to do } 「Aに無理やり～させる」

▶ この問題文は無生物(the typhoon)が主語の無生物主語構文。→ p.214

510-2 The mall was forced to close early because of the typhoon.

be forced to do  
 be compelled to do  
 be obliged to do } 「～せざるを得ない」

511 Free education will encourage more students to go on to college.

encourage A to do 「Aが～するように励ます」  
 free education 「無償教育」  
 go (on) to college 「大学に進学する」 = go (on) to university

512 The doctor advised me to rest and drink lots of water.

advise A to do 「Aに～するように助言する[忠告する]」  
 rest ①動詞「休む」②名詞「休息」③名詞「残り」

513 His boss ordered him to finish the report by the end of the day.

order A to do 「Aに～するように命じる」  
 boss 「上司」 ⇄ subordinate 「部下」

514 I'll ask my friend to lend me a charger.

ask A to do 「Aに～するように頼む」  
 lend A B 「AにBを貸す」 = lend B to A

515 We all expect you to join our rugby team.

expect A to do 「Aが～することを期待する」  
⊕ expect to do 「～する見込みだ、～することを予想[予期]する」 → 487  
⊕ be expected to do 「～すると予想されている」

516 Ken persuaded his father to buy him a new smartphone.

persuade A to do  
persuade A into doing  
talk A into doing } 「Aを説得して～させる」  
= convince A to do

⊕ persuade A of B 「AにBを納得させる」 = convince A of B

517 The government requires companies to reduce their carbon emissions.

require A to do 「Aに～することを要求する」  
⊕ require doing 「～される必要がある」 = need to be done → 499-2  
⊕ require that S'(should)+原形 「S'が…することを要求する」 → 651  
 carbon emissions 「炭素排出(量)」

518 政府は人々にマスクの着用を呼びかけた。

□□□ The government (u ) ( ) ( ) ( ) masks.

Tip 「Aに～を呼びかけた」は「Aに～することを強く迫った」と表現する。

519 彼の音楽への情熱が彼をバンド結成へと駆り立てた。

□□□ His passion for music (d ) ( ) ( ) (f ) a band.

Tip 「Aを～するよう駆り立てる」を表す表現を過去形で使う。

520 警察は私たちに人気のない夜道を単独で歩かないよう警告した。

□□□ The police ..... alone in deserted streets at night.

Tip 「Aに～しないように警告する」を表す表現を過去形で使う。

521 私を君の友達に紹介してくれる?

□□□ Can you ..... ?

Tip 「AをBに紹介する」を表す表現は?

▼ 521~529 〈SVO + to + 名詞〉

522 その少年は脚を骨折して病院に運ばれた。

□□□ The boy was ..... with a broken leg.

Tip 「病院に運ばれる」は「病院に連れて行かれる」と考える。

523 あなたは体調が良くないのだから、今日の買い物は私に任せください。

□□□ Since you're not feeling well, please ..... today.

Tip 「AをBに任せる」を表す表現は?

524 強い日差しに肌をさらすべきではない。

□□□ We should not ( to / strong / our skin / expose / sunlight ).

Tip 「AをBにさらす」を表す表現は?

525 君に食事をごちそうしよう。

□□□ Let me ( ) ( ) ( ) a (m ).

Tip 「君に食事をおごらせてください」と考える。

526 より明確にするために、プレゼンテーションにもっと詳細を加えるべきだ。

□□□ We should ( details / more / the presentation / to / add ) to make it clearer.

Tip 「AをBに加える」を表す表現は?

527 マザー・テレサは貧しい人々の救済に人生を捧げた。

□□□ Mother Teresa ( life / helping / her / to / devoted ) the poor.

Tip 「貧しい人々の救済に人生を捧げた → 貧しい人々を助けることに人生を捧げた」

518 The government urged people to wear masks.

□ urge A to do 「Aに～することを強く迫る」

○ wear a mask 「マスクを着ける」

519 His passion for music drove him to form a band.

□ drive A to do 「Aを～するよう駆り立てる[追いやる]」

○ passion for A 「Aへの情熱」

○ form a band 「バンドを結成する」

520 The police warned us not to walk alone in deserted streets at night.

□ warn A to do 「Aに～するように警告する」

▶ この問題文は「～しないように警告した」なので不定詞の直前に not を置く。

○ deserted 「人気(ひとけ)のない」 ⇌ crowded 「混雑した」

521 Can you introduce me to your friends?

▶ 521~529 の動詞は〈SVO + to + 名詞〉の形をとることができる。〈SVO + to do〉の to は不定詞だが、〈SVO + to + 名詞〉の to は前置詞。後には名詞がくる。

□ introduce A to B 「AをBに紹介する」

522 The boy was taken to (the) hospital with a broken leg.

□ take A to B 「A(人)をB(場所)に連れて行く」

▶ 建物ではなく、医療を受ける場としての hospital はイギリスでは無冠詞。

523 Since you're not feeling well, please leave the shopping to me today.

□ leave A to B 「A(物・事)をB(人など)に任せる[委ねる]」

○ not feel well 「体調がすぐれない」

524 We should not expose our skin to strong sunlight.

□ expose A to B 「A(人・物)をB(危険・風雨など)にさらす」

○ strong sunlight 「強い日差し」

525 Let me treat you to a meal.

□ treat A to B 「A(人)にB(食事など)をおごる」

○ meal 「食事」

526 We should add more details to the presentation to make it clearer.

□ add A to B 「AをBに加える」

⊕ add to A 「Aを増やす」 = increase A

⊕ add up to A 「合計でAに達する」

○ add details 「詳細を加える」

527 Mother Teresa devoted her life to helping the poor.

□ devote A to B 「AをBに捧げる」 = dedicate A to B

▶ Bに動名詞がくれば、「～することにAを捧げる」と訳す。× to help the poor

⊕ devoted 形容詞「献身的な」 = dedicated

⊕ be devoted to A 「Aに献身的である」 = be dedicated to A

528 私の成功は、支えてくれた家族と熱心な先生方のおかげだ。

I (o) my ( ) ( ) my supportive family and dedicated teachers.

Tip 「AはBのおかげだ」を表す表現は?

529-1 彼らはチームの勝利は優れたチームワークの賜物だと考えている。

They ( victory / to / the team's / teamwork / excellent / attribute ).

Tip 「A(チームの勝利)をB(優れたチームワーク)に帰する[おかげと考える]」と表現する。

529-2 彼は自分の失敗を不運のせいと考えた。

He ( failure / to / his / ascribed / bad luck ).

Tip 「A(自分の失敗)をB(不運)のせいと考える」と表現する。

▼ 530～532 〈SVO + into + 名詞〉

530 魔法使いはその王子をカエルに変えた。

The wizard ..... a frog.

Tip 「AをBに変える」を表す表現は?

531 このサイトを使えば、簡単に日本語を英語に訳すことができる。

You can easily ..... using this site.

Tip 「AをBに翻訳する」を表す表現は?

532 アナン先生はグループ活動のためにそのクラスを小さなグループに分けた。

Ms. Annan (d) the ( ) ( ) ( ) ( ) for the group activity.

Tip 「AをBに分割する」を表す表現を過去形で使う。

▼ 533～539 〈SVO + for + 名詞〉

533 プロジェクト期間中のみなさんのご助力に感謝します。

I would like to (t) everyone ( ) your ( ) during the project.

Tip 「私はみなさんに、あなたの助けのことで感謝したい」と表現する。

534 人を笑わせることができるケンの能力には感心します。

I ( ) Ken ( ) his (a) to make people laugh.

Tip 「ケンの能力に感心する→私はケンを彼の能力のことで称賛する」

535 サラはケンがいつもミーティングに遅れてやつて来ることを批判した。

Sara (c) Ken ( ) always (a) ( ) to meetings.

Tip 「ケンを、ミーティングにいつも遅れて到着することで批判した」と表現する。

528 I owe my success to my supportive family and dedicated teachers.

owe A to B 「A(物・事)はB(物・事・人)の恩恵を受けている」  
「AはBのおかげだ」= owe B A

○ supportive 「協力的な」  
○ dedicated 「献身的な」= devoted

528 I owe my success to my supportive family and dedicated teachers.

owe A to B 「A(物・事)はB(物・事・人)の恩恵を受けている」

「AはBのおかげだ」= owe B A

○ supportive 「協力的な」  
○ dedicated 「献身的な」= devoted

529-1 They attribute the team's victory to excellent teamwork.

attribute A to B } 「A(功績・結果など)をBに帰する」  
ascribe A to B } 「AをBのせいと考える」

○ victory 「勝利」 $\leftrightarrow$  defeat 「敗北」  
○ excellent 「優れた」

529-2 He ascribed his failure to bad luck.

► ascribe A to B 「AをBのせいと考える」 → 529-1

○ failure 「失敗」 $\leftrightarrow$  success 「成功」

○ bad luck / misfortune 「不運」 $\leftrightarrow$  good luck / fortune 「幸運」

530 The wizard turned the prince into a frog.

► 530～532の動詞は〈SVO + into + 名詞〉の形をとることができる。

turn A into B } 「AをBに変える」  
change A into B } 「AをBに変える」

○ wizard 「(男の)魔法使い」 $\leftrightarrow$  witch 「魔女」

531 You can easily translate Japanese into English using this site.

translate A into B 「AをBに翻訳する」

► using this site は分詞構文。using の前に by を置いて〈by + 動名詞〉としても可。

532 Ms. Annan divided the class into small groups for the group activity.

divide A into B 「AをBに分割する」

⊕ digital divide 「デジタルディバイド、情報格差」。ICT(情報通信技術)へのアクセスや活用能力の差によって生まれる社会的格差。

533 I would like to thank everyone for your help during the project.

► 533～539の動詞は〈SVO + for + 名詞〉の形をとれる。→ File59-p.233

thank A for B 「A(人)にBのことで感謝する」

534 I admire Ken for his ability to make people laugh.

admire A for B 「A(人)をBのことで称賛する」

○ make A laugh 「Aを笑わせる」

535 Sara criticized Ken for always arriving late to meetings.

criticize A for B 「A(人)をBのことで批判[非難]する」

○ arrive late 「遅れて到着する」 $\leftrightarrow$  arrive early 「早く到着する」

536-1 失敗のことで彼女を責めるべきではありません。

We should not (**b**) ( ) ( ) the (**f**).

**基本** Tip 「AをBのことで責める、非難する」を表す表現は?

536-2 少子高齢化の責任の一端は政府にある。

The government ( ) partly ( ) (**b**) (**f**) the low birth rate and aging population.

Tip 「Aの責任はSにある」を表す表現は? 「一端→部分的に」は partly です。

537 クラウチ先生は授業中に私語をしたケンを叱った。

Mr. Crouch ( ) Ken ( ) (**t**) in class.

Tip 「私語をしたケンを叱る→ケンを話したことで叱る」

538 ケンは校則を破って罰を受けた。

Ken ( ) (**p**) ( ) breaking the school rules.

Tip 「ケンは校則を破ったことで罰せられた」と表現する。

536  
542

539-1 去年、私の誕生日を忘れていた彼を絶対に許さない。

I'll never (**f**) ( ) ( ) ( ) my birthday last year.

Tip 「Aが～したことを許す」を表す表現は? never が付いて「許さない」になる。

539-2 君の誕生日を忘れていたことを許してほしい。

I hope you'll (**e**) ( ) ( ) ( ) your birthday.

**発展** Tip 「Aが(無礼や過失)をしたことを許す」を表す表現は?

540 この歌を聴くと子どもの頃を思い出す。

This song ( ) ( ) ( ) my (**c**).

**基本** Tip 「この歌が私に子どもの頃を思い出させる」と表現する。  
無生物主語の構文。

541 予定が何か変更になった場合はご連絡ください。

Please (**i**) ( ) ( ) any changes in plans.

Tip 「～の場合はご連絡ください→～のことを私に知らせてください」

542 科学者たちは来たる地震の危険性について人々に警告している。

Scientists are (**w**) (**p**) ( ) the (**d**) of the upcoming earthquake.

Tip 「AにBを警告する」を表す表現は?

#### ▼ 540～550 〈SVO + of + 名詞〉

536-1 We should not blame her for the failure.

= We should not blame the failure on her.

blame A for B 「A(人)をB(過失など)のことで非難する」  
= blame B on A 「B(過失など)をA(人)のせいにする」

536-2 The government is partly to blame for the low birth rate and aging population.

S is to blame (for A) 「Sは(A)の責めを負うべきだ、(A)の責任はSにある」  
○ low birth rate and aging population 「少子高齢化」

537 Mr. Crouch scolded Ken for talking in class.

scold A for B 「A(人)をBのことで叱る」  
○ in class 「授業中に」

538 Ken was punished for breaking the school rules.

punish A for B 「A(人)をB(罪など)のことで罰する」  
○ school rules 「校則」 = school regulations

539-1 I'll never forgive him for forgetting my birthday last year.

forgive A for B 「A(人)のB(行為・罪など)を許す」  
▶ Bに動名詞がくれば、「～したAを許す」「Aが～したことを許す」と訳す。

539-2 I hope you'll excuse me for forgetting your birthday.

excuse A for B 「A(人)のB(無礼・過失など)を許す」  
▶ Bに動名詞がくれば、「～したAを許す」「Aが～したことを許す」と訳す。

540 This song reminds me of my childhood.

F 184 ▶ 540～550の動詞は〈SVO + of + 名詞〉の形をとることができる。

remind A of B 「A(人)にBのことを思い出させる」  
⊕ remind A to do 「A(人)に～することを思い出させる」 → 509  
⊕ remind A that ... 「Aに…ということを思い出させる」

541 Please inform me of any changes in plans.

inform A of [about] B 「A(人)にBのことを知らせる」  
⊕ inform A that ... 「Aに…ということを知らせる」

542 Scientists are warning people of the danger of the upcoming earthquake.

warn A of B 「A(人)にBを警告する」  
○ upcoming 「やがてやって来る」

#### File 59 その他の〈SVO + for + 名詞〉

- praise A for B 「A(人)をBのことでおほめる」
- respect A for B 「A(人)をBのことで尊敬する」
- reward A for B 「A(人)にBのことで報酬[ほうび]を与える」

543 私は彼の無罪を確信している。

I ( ) (c) ( ) his innocence.

Tip 「～を確信している」を表す表現は？

「確信させる」を意味する動詞を受動態で使う。

544 警察は彼がその銀行強盗に関与していると疑っている。

The police (s) ( ) (b) involved in the bank robbery.

発展

Tip 「彼が～に関与していると疑っている → ～に関わっていることについて彼を疑う」

545 彼は遅刻が多すぎると非難されている。

He ( ) (a) ( ) (b) late too often.

発展

Tip 「あまりにもしばしば遅れることで非難されている」と表現する。

543  
550

546 その男は女性からバッグを奪った。

The man (r) a ( ) ( ) her ( ).

基本

Tip 「AからB(物品など)を奪う」を表す表現を過去形で使う。

547 貧困は子どもたちから教育の機会を奪うことがある。

Poverty can ( opportunities / deprive / of / educational / children ).

Tip 「AからB(権利など)を奪う」を表す表現は？

548 強風がその木から葉をはぎ取った。

Strong winds ( the tree / of / its / stripped / leaves ).

Tip 「AからBをはぎ取る」を表す表現を過去形で使う。

549 私たちは歩道の落ち葉を掃除した。

We (c) the (s) ( ) fallen leaves.

Tip 「落ち葉を掃除した → 落ち葉を取り除いた」  
「AからBを取り除く」を表す表現を過去形で使う。

550 その薬で彼のしつこいせきは治った。

The medicine (c) ( ) ( ) his persistent cough.

Tip 「その薬が彼のしつこいせきを治した」と表現する。

543 I am convinced of his innocence.

convince A of B 「A(人)にBを確信させる[納得させる]」

be convinced of A 「Aを確信している」 = be sure [certain] of A

persuade A of B 「AにBを納得させる」 = convince A of B

innocence 「無罪」 ⇌ guilt 「有罪」

544 The police suspect him of being involved in the bank robbery.

= The police suspect (that) he is involved in the bank robbery.

suspect A of B 「B(罪など)についてA(人)を疑う」

▶ the police 「警察」は複数扱い。suspectは名詞で使われると「容疑者」の意味。

suspect (that) ... 「…ではないかと疑う、…だと思う」 → 639

be involved in A 「Aに関わっている」

bank robbery 「銀行強盗」

545 He is accused of being late too often.

accuse A of B 「A(人)をBのことで非難[告発]する」

= charge A with B

be accused of A 「Aで非難されている」

546 The man robbed a woman of her bag.

F 188

rob A of B 「A(人)からB(お金・物品など)を(力ずくで)奪う」

▶ 546～550の表現のofは分離を表す。「奪うもの」や「取り除くもの」がofの後にくる。

steal B from A 「AからB(お金・物品など)を(こっそり)盗む」 → 551

547 Poverty can deprive children of educational opportunities.

deprive A of B 「A(人)からB(権利など)を奪う」

poverty 「貧困」 ⇌ wealth 「富、豊かさ」

educational opportunity 「教育の機会」

548 Strong winds stripped the tree of its leaves.

strip A of B 「AからBをはぎ取る」 — このstripは動詞

名詞のstripは「細長い一片」の意味。a strip of paper 「短冊(たんざく)」

549 We cleared the sidewalk of fallen leaves.

= We removed fallen leaves from the sidewalk.

clear A of B 「A(場所)からBを取り除く」 = remove B from A

sidewalk 「歩道」

fallen leaves 「落ち葉」

550 The medicine cured him of his persistent cough.

cure A of B 「A(患者)のB(病気)を治す」

medicine 「薬」

persistent cough 「しつこいせき」

復習

/

/

/

/

/

16

動詞の語法

Self Check

/

/

/

## ▼ 551～556 〈SVO + from + 名詞 [動名詞]〉

551 その男は私の財布からお金を盗んだ。

The man (s) ( ) ( ) my (w).

Tip 「AからB(お金など)をこっそり盗む」を表す表現を過去形で使う。

552 ソーシャルメディア上で正しい情報を、うその情報を見分けるのは困難だ。

It is difficult to ..... false on social media.

Tip 「AをBと見分ける」を表す表現は?

553 私たちはバースデーケーキを家の近くのケーキ店に注文した。

We (o) a birthday cake ( ) a cake shop near our house.

Tip 「ケーキ店に」の「に」を表す前置詞に注意。

554 大雨のため、私たちは外に出られなかった。

The heavy rain ..... outside.

Tip 「その大雨は私たちが外へ出るのを妨げた」と表現する。

555-1 ドライバーの運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されている。

The law (p) ( ) ( ) their cell phones while driving.

Tip 「その法律はドライバーたちが携帯電話を使うのを禁止する」と表現する。

555-2 彼は6か月間の運転禁止処分を受けた。

He ( ) (b) ( ) ( ) for six months.

Tip 「運転禁止処分を受けた → 運転するのを禁止された」

556 両親は姉が俳優になるのを思いとどまらせようとしている。

My parents are trying to (d) my ( ) ( ) (b) an actor.

Tip 「Aが～するのを思いとどまらせる」を表す表現は?

551 The man stole money from my wallet.

► 551～553 の動詞は〈SVO + from + 名詞〉の形をとることができる。

steal B from A 「AからB(お金・物品など)を(こっそり)盗む」

rob A of B 「A(人)からB(お金・物品など)を(力ずくで)奪う」 → 546

wallet 「財布」

552 It is difficult to distinguish [tell] true information from false on social media.

distinguish A from B } 「AをBと見分ける[区別する]」  
tell A from B }

► false の後の information は省略されている。

It is difficult to do 「～するのは難しい」 ⇔ It is easy to do 「～するのは簡単だ」

true 「真実の、本当の」 ⇔ false 「誤った、うそ」

553 We ordered a birthday cake from a cake shop near our house.

order A from B 「AをBに注文する」

► 注文した商品が店から届くから from と覚えよう。

554 The heavy rain prevented [kept, stopped] us from going outside.

F 186  S prevent A from doing } 「SはAが～するのを妨げる」  
S keep A from doing } 「SのためにAは～できない」  
S stop A from doing }

► この問題文は無生物(the heavy rain)が主語の無生物主語構文。→ p.214

555-1 The law prohibits drivers from using their cell phones while driving.

F 186  S prohibit A from doing } 「SはAが～するのを禁止する」  
S ban A from doing } 「SのためにAは～できない」

► この問題文は無生物(the law)が主語の無生物主語構文。→ p.214

while driving 「運転中に」

555-2 He was banned from driving for six months.

► ban A from doing 「Aが～するのを禁止する」の受動態。→ 555-1  
banもprohibitも「禁止する」の意味だが、banは公式な場面で使われることが多い。

556 My parents are trying to discourage my sister from becoming [being] an actor.

S discourage A from doing 「SはAが～するのを思いとどまらせる」  
「SのためにAは～するのを思いとどまる」

⇒ S encourage A to do 「SはAが～するように励ます」 → 511

actor 「(女性も含め)俳優」

## ▼ 557~568 〈SVO + with + 名詞〉

557 あなたの経験を私たちと共有していただけませんか。

Would you like to ( ) your ( ) ( ) ( )?

Tip 「AをBと共有する, 分かち合う」を表す表現を使う。

558 彼をその犯罪と結びつける証拠はない。

There is no evidence to (c) ( ) ( ) the (c).

Tip 「AをBと結びつける, つなぐ」を表す表現は?

559 現代の日本では、着物を着ることは伝統文化と結びついている。

In modern Japan, wearing a kimono ( ) (a) ( ) traditional culture.

Tip 「AはBと結びつけて考えられている」という受動態で表す。

560 富を幸福と同じものとして考えるべきではない。

We should not (i) (w) ( ) (h).

Tip 「AをBと同一視する, 同じものとして考える」を表す表現を否定文で使う。

561 AI革命をIT革命と比較してみよう。

Let's ( ) the AI revolution ( ) the IT revolution.

Tip 「AをBと比較する」を表す表現は?

562 その会社は正社員をパート従業員と入れ替えた。

The company ( ) its full-time employees ( ) part-time workers.

Tip 「正社員をパート従業員と入れ替えた = 正社員をパート従業員と取り替えた」

563 サラは顔を両手で覆った。

Sara (c) her ( ) ( ) her ( ).

Tip 「AをBで覆う」を表す表現は?

564 洗面器をお湯でいっぱいにしてください。

( ) the basin ( ) (h) (w).

Tip 「洗面器をお湯でいっぱいにする = 洗面器をお湯で満たす」

565 彼は収賄で告発された。

He ( ) (c) ( ) taking bribes.

Tip 「AはBのことで告発された」を表す受動態の表現。

557 Would you like to **share** your **experience with us**?

► 557~568 の動詞は〈SVO + with + 名詞〉の形をとることができる。

**share A with B** 「A(物)をB(人)と共有する[分かち合う]」

**Would you like to do?**

①「～するのはいかがですか。」②「～していただけませんか。」

558 There is no evidence to **connect him with the crime**.

**connect A with [to] B** 「AをBと結びつける[つなぐ]」

**crime** 「犯罪」

559 In modern Japan, wearing a kimono **is associated with** traditional culture.

**associate A with B** 「AをBと結びつけて考える, AでBを連想する」

► この問題文では受動態で使われている。

**modern** 「現代的な, 現代の」 ⇔ **traditional** 「伝統的な, 従来の」

**modern Japan** 「現代の日本, 近代の日本」

**traditional culture** 「伝統文化」

560 We should not **identify wealth with happiness**.

**identify A with B** 「AをBと同一視する[同じものとして考える]」

**wealth** 「富, 豊かさ」 ⇔ **poverty** 「貧困」

561 Let's **compare** the AI revolution **with [to]** the IT revolution.

**compare A with [to] B** 「AをBと比較する」

Tip compare A to B には「AをBに例える」の意味もある。

Life **is** often compared to a journey. (人生はしばしば旅に例えられる。)

**revolution** 「革命」

562 The company **replaced** its full-time employees **with** part-time workers.

**replace A with B** 「AをBと取り替える」

**full-time employee** 「正社員」 ⇔ **part-time worker** 「パート従業員」

563 Sara **covered** her **face with her hands**.

**cover A with B** 「AをBで覆う」

564 **Fill** the basin **with hot water**.

**fill A with B** 「AをBで満たす」

**basin** ①「洗面器」②「盆地」一発音は/béisən/

565 He **was charged with** taking bribes.

**charge A with B** 「A(人)をBのことで非難[告発]する」 = **accuse A of B**

► この問題文では受動態で使われている。

**take bribes** 「賄賂(わいろ)を受け取る」

**566** 私たちは卒業式で先生に花を贈るつもりだ。

□□□ We're going to (p ) our ( ) ( ) ( ) at the graduation ceremony.

Tip 「A(人)にB(物)を贈る」を表す表現は?

**567-1** そのサイトは私たちに、将来就く可能性がある仕事についての有益な情報を提供してくれる。

□□□ The site (p ) ( ) ( ) (u ) (i ) about potential future careers.

Tip 「提供してくれる→提供する」。「A(人)にB(必要なもの)を提供する」を表す表現は?

**567-2** その食堂では2週間ごとに、子どもたちに健康的な食事を無償で提供している。

□□□ The cafeteria (s ) ( ) ( ) ( ) every two weeks, free of charge.

Tip 「AにBを提供する[供給する]」を表すもう1つの表現。2通りの表現方法がある。  
「提供している」は今この時の動作ではなく、繰り返し起こる状況なので時制はどうする?

**568** そのキッチンには食洗機と電子レンジが備え付けられている。

□□□ The kitchen ( ) (e ) ( ) a (d ) and a microwave.

Tip 「AにBを備え付ける」を表す表現を受動態で使う。

**569** 私たちは愛犬を家族の一員と見なしている。

□□□ We \_\_\_\_\_ of the family.

Tip 「AをBと見なす」を表す表現は?

「見なしている」は今この時の動作ではなく、時間の幅がある現在の状態なので時制はどうする?  
「愛犬→私たちの犬」と表現する。

**566** We're going to present our teacher with flowers at the graduation ceremony.

= We're going to present flowers to our teacher at the graduation ceremony.

present A with B } 「A(人)にB(物)を贈る」  
 present B to A }

**567-1** The site provides us with useful information about potential future careers.

= The site provides useful information about potential future careers for us.

provide A with B } 「A(人)にB(必要なもの)を提供する[供給する]」  
 provide B for A }  
 potential 「可能性のある」

**567-2** The cafeteria supplies children with healthy meals every two weeks, free of charge.

= The cafeteria supplies healthy meals to children every two weeks, free of charge.

supply A with B } 「A(人)にB(必要なもの)を供給する[提供する]」  
 supply B to A }  
= provide A with B = provide B for A  
 healthy meal 「健康的な食事」 ⇄ unhealthy meal 「不健康的な食事」  
 every + 数詞 + 複数名詞 「～ごとに」  
 free of charge 「無料で、無償で」

**568** The kitchen is equipped with a dishwasher and a microwave.

equip A with B 「AにB(必要なもの)を備え付ける」  
▷ この問題文では〈equip A with B〉が受動態で使われている。  
 furnish A with B 「AにBを供給する[備え付ける]」  
 dishwasher 「食洗機」  
 microwave (oven) 「電子レンジ、オーブンレンジ」

**569** We regard our dog as a member of the family.

regard A as B } 「AをBと見なす」 → File60  
 look on A as B }  
 a member of the family 「家族の一員」 = a family member

## File 60 <SVO + as + 名詞>

regard A as B }  
 look on [upon] A as B }  
 see A as B }  
 view A as B }  
 think of A as B } 「AをBと見なす」

refer to A as B 「AをBと呼ぶ」  
 describe A as B 「AをBと述べる」  
 recognize A as B 「AをBと認める」  
 accept A as B  
「AをBとして受け入れる」

## ▼ 570~581 &lt;SVC(第2文型)&gt;

570-1 顏色が悪いよ。大丈夫ですか。

You (I ) (p ). Are you OK?

**Tip** 「顏色が悪い → 青白く見える」。「青白い」を表す形容詞は?

570-2 その奇妙な魚は、まるで別の惑星から来たものようだ。

That strange fish (I ) (s ) from another planet.

**Tip** 「別の惑星からの何ものかのように見える」と表現する。

571-1 君の提案はおもしろそうだ。やってみよう!

Your suggestion ( ) ( ). Let's give it a try!

**Tip** 「おもしろそうだ → おもしろそうに聞こえる」

571-2 「日曜日に美術館に行かない?」「いいね。」

"Why don't we go to the museum on Sunday?"

" ..... a good idea."

**Tip** 「いいね → いい案のよう聞こえる」

572 スープが塩辛い。塩を入れすぎた。

The soup (t ) (s ). I put too much salt in it.

**Tip** 「塩辛い → 塩辛い味がする」

573 庭の花は甘い香りがする。

The flowers in the garden ( ) ( ).

**Tip** 「～の香りがする」を表す表現は?

574 ひと晩ぐっすり眠れば気分が良くなるでしょう。

You'll ..... after a good night's sleep.

**Tip** 「気分が良くなる」を表す表現は?

575 実験がうまくいかなかったのは、温度が高すぎたからだ。

The experiment ( ) (w ) because the temperature was too high.

**Tip** 「(悪い状態)になる」を表す動詞を使う。

570  
575Self  
Check

## File 61 SVCの形をとる動詞

- look + C = appear + C 「C に見える」  seem + C 「C のように思える」
- sound + C 「C に聞こえる」  feel + C 「C と感じる、 C に感じられる」
- smell + C 「C のにおいがする」  taste + C 「C の味がする」
- keep + C 「ずっと C のままである」  remain + C = stay + C 「C のままである」
- lie + C 「C の状態にある」  become + C = get + C 「C になる」
- turn + C 「(変化して) C になる」  go + C 「C (悪い状態)になる」 → File 62
- prove (to be) + C = turn out (to be) + C 「C とわかる、 C と判明する」

570-1 You look pale. Are you OK?

F 015 ▶ 570~581 は自動詞(V)の後に補語(C)がくる SVC(第2文型)の文。→ File 61

look + C (形容詞 [分詞]) 「C に見える」

pale 「(顔色などが) 青白い」

570-2 That strange fish looks like something from another planet.

look like + 名詞 「～のように見える」

**Tip** look as if ... 「まるで…であるかのように見える」

571-1 Your suggestion sounds interesting. Let's give it a try!

sound + C (形容詞 [分詞]) 「C に聞こえる」

give it a try 「やってみる」 ⇄ 「それ(it)に一度の試み(a try)を与える(give)」

571-2 "Why don't we go to the museum on Sunday?"

"It sounds like [Sounds like] a good idea."

sound like + 名詞 「～のように聞こえる」

▶ この表現では、It / That が主語の場合、It / That を省略することがある。

572 The soup tastes salty. I put too much salt in it.

F 015  taste + C 「C の味がする」 — taste + O は「O を味見する」。

**Tip** taste like + 名詞 「～のような味がする」

salty 「塩辛い」

573 The flowers in the garden smell sweet.

smell + C 「C のにおい [香り] がする」 — smell + O は「O のにおいを感じる」。

sweet 「甘い」

574 You'll feel better after a good night's sleep.

feel + C 「C と感じる」 — feel + O は「O を感じる」。

feel better 「気分が良くなる」

575 The experiment went wrong because the temperature was too high.

go + C 「C (悪い状態)になる」 → File 62

go wrong 「うまくいかない」

⇒ go well 「うまくいく」 — well は副詞で「うまく」の意味。

temperature 「温度、 気温、 体温」

## File 62 go + C(補語)

- go bad 「(食べ物が) 腐る」
- go bankrupt 「破産する、 倒産する」
- go blind 「目が見えなくなる」
- go mad 「気が狂う」
- go wrong 「うまくいかない」
- go wild 「(興奮などで) 大騒ぎする」

576 京都では11月になると紅葉する。

In Kyoto, the leaves (t ) ( ) in November.

Tip 「紅葉する」は「葉が(変化して)赤になる」と表現する。

577-1 私が電話している間は、静かにしていてください。

Please (k ) (q ) while I'm on the phone.

Tip 「ずっと～のままである」を表す表現は？

577-2 母はリラックスして健康を保つため、ヨガ教室に通っている。

My mother takes yoga classes to relax and ( ) ( ).

Tip healthy 「健康な」と同じ意味を表す形容詞を使って「健康を保つ」を表すと？

578 外国人観光客は多いままで。

The number of foreign tourists ( ) ( ).

基本 Tip 「(数が)多いまま → (数が)高いまま」と表現する。  
「(数が)少ないまま → (数が)低いまま」はlowを使う。

579 赤ちゃんが母親の腕の中で眠っている。

A baby is (l ) (a ) in its mother's arms.

Tip 「腕の中で眠っている → 腕の中で眠っている状態で横たわっている」

580 私の留学の夢は来年かなう。

My dream of studying abroad will ( ) (t ) next year.

基本 Tip 「(夢や望みが)実現する」を表す表現は？

581 そのニュースはフェイクであることが判明した。

The news (t ) ( ) ( ) (f ).

基本 Tip 「～であると判明する」を表す表現は？

▼ 582～590 〈SVOO(第4文型)〉

582 君の試験での幸運を祈っている。

I ..... on your exam.

基本 Tip 「君の幸運を祈っている → 君に幸運を祈る」

583 その会社は彼にマーケティング部門の仕事を与えた。

The company (o ) ( ) a (j ) in the marketing department.

Tip 「AにBを与える、差し出す」を表す表現は？

584 クラウチ先生は私たちが小テストで全問答えるのに10分しか与えなかった。

Mr. Crouch (a ) ( ) only ten (m ) to answer all the questions in the quiz.

Tip 「AにB(時間など)を与える」を表す表現は？「許す」を意味する動詞を使う。

576 In Kyoto, the leaves turn red in November.

turn + C 「(変化して)Cになる」

My brother turned 20. (私の兄は20歳になった。)

577-1 Please keep quiet while I'm on the phone.

keep + C 「ずっとCのままである」

be on the phone 「電話に出てる」

577-2 My mother takes yoga classes to relax and stay [keep] fit.

stay fit } 「健康を保つ」—このfitは形容詞で「健康な」の意味。  
keep fit }

578 The number of foreign tourists remains high.

remain + C 「Cのままである」

▶ 主語が単数名詞のthe numberなので、動詞は-sを付けてremainsとする。  
 remain seated 「座ったままだ」／remain unconscious 「意識がないままだ」

579 A baby is lying asleep in its mother's arms.

lie + C 「Cの状態で横たわる[置いてある]」—活用はlie—lay—lain—lying

▶ 性別が不明の赤ちゃんは、it/its/itselfで受ける。

580 My dream of studying abroad will come true next year.

come true 「(夢や望みが)実現する」 ⇔ 「本当に(true)なる(come)」

one's dream of doing 「～する夢」

581 The news turned out to be fake.

turn out (to be) + C } 「C(である)とわかる、C(である)と判明する」  
prove (to be) + C }

▶ Cには形容詞・分詞・名詞がくる。

582 I wish you (good) luck on your exam.

▶ 582～590は他動詞(V)の後に2つの目的語(O)がくるSVOO(第4文型)の文。  
→ File63-p.246 1つめの目的語(人)を間接目的語(IO=Indirect Object),  
2つめの目的語(物)を直接目的語(DO=Direct Object)と呼ぶ。

wish A B 「AにBを祈る」= wish B to A

583 The company offered him a job in the marketing department.

offer A B 「AにBを与える[差し出す]」= offer B to A

department ①「部門」②「(大学の)学科」

584 Mr. Crouch allowed us only ten minutes to answer all the questions in the quiz.

allow A B 「AにB(お金・時間など)を与える」= allow B to A

quiz ①「クイズ」②「小テスト」

585 彼は私の自転車のタイヤの修理に2千円を請求した。

He (c) ( ) ( ) ( ) to fix my bike tire.

Tip 「私に2千円を請求した」ということ。

586 先週の大雪のせいで、私たち大変な目にあった。

The heavy snow last week (c) ( ) a lot of ( ).

Tip 「先週の大雪は私たちに多くの困難をもたらした」と考える。

587 少しお時間をいただけますか。ちょっと質問があります。

Could you (s) ( ) (m)? I have a quick question.

Tip 「私に短い時間を割いていただけますか」と表現する。

588 学校に行くのに50分かかる。

It ..... get to school.

Tip 「学校に行く」の「私」。「私が～するのにB(時間)がかかる」を表す構文は?

589-1 彼は無謀な運転で命を落とした。

His reckless driving (c) ( ) his ( ).

Tip 「無謀な運転で命を落とした→彼の無謀な運転が彼に命を払わせた」

589-2 音楽祭に参加するには多くの費用がかかる。

It ..... attend the music festival.

Tip 「～するのにB(費用)がかかる」を表す構文は?

590 ネットショッピングで時間とお金を節約できる。

Online shopping can ( ) ( ) ( ) and ( ).

Tip 「時間とお金を節約できる」の「一般の人々」。

「一般の人々」は us または you で表す。

591 将棋のルールをあなたに説明しましょう。

Let me ..... the rules of Shogi .....

発展 Tip 「AをBに説明する」を表す表現は?

585  
591

585 He charged me 2,000 yen to fix my bike tire.

charge A B 「AにB(金額)を請求する」

fix 「～を修理する」= repair

586 The heavy snow last week caused us a lot of trouble.

cause A B 「AにB(良くないこと)をもたらす」= cause B for A

cause A a lot of trouble 「Aにたいへん迷惑をかける」

587 Could you spare me a moment [minute]? I have a quick question.

spare A B 「AにB(物事・時間)を割く」= spare B for A

a moment / a minute 「短時間」

588 It takes me 50 minutes to get to school.

take A B 「AにB(時間)がかかる」

It takes (A)+B(時間)+to do 「(Aが)～するのにB(時間)がかかる」

589-1 His reckless driving cost him his life.

F 189  cost A B ①「AにB(費用)がかかる」②「AにB(犠牲など)を払わせる」

▶ この問題文は無生物主語構文。→ p.124 cost の活用は cost—cost—cost

reckless driving 「無謀運転」—reckless 「無謀な、向こう見ずな」

589-2 It costs (me) a lot of money to attend the music festival.

It costs (A)+B(費用)+to do 「(Aが)～するのにB(費用)がかかる」

attend a festival 「祭りに参加する」

590 Online shopping can save us [you] time and money.

save A B 「AのB(手間・時間・お金)を省く」

▶ この問題文は無生物(online shopping)が主語の無生物主語構文。→ p.214

save [spare] A the trouble of doing 「Aが～する手間を省く」

591 Let me explain the rules of Shogi to you.

explain A to B = explain to B A 「AをBに説明する」

Tip explain は SVOO の形をとらない動詞。目的語を2つとることはない。→ File64

復習

16

動詞の語法

### File 63 SVOOの形をとる動詞

- wish A B 「AにBを祈る」  allow A B 「AにB(お金・時間など)を与える」
- offer A B 「AにBを与える」  spare A B 「AにB(物事・時間)を割く」
- lend A B 「AにBを貸す」  charge A B 「AにB(金額)を請求する」
- leave A B 「AにBを残す」  cause A B 「AにB(良くないこと)をもたらす」
- take A B 「AにB(時間)がかかる」  save A B 「AのB(手間・時間・お金)を省く」
- cost A B ①「AにB(費用)がかかる」②「AにB(犠牲など)を払わせる」
- owe A B ①「AにB(お金など)を借りている」②「AにB(恩義など)を負っている」
- envy A B 「AのBをうらやましく思う」

Words to Use  yen

### File 64 SVOOの形をとらない動詞

- say something to her 「何かを彼女に言う」  say her something
- explain the rules to her 「規則を彼女に説明する」  explain her the rules
- submit a paper to her 「レポートを彼女に提出する」  submit her a paper
- suggest a plan to her 「計画を彼女に提案する」  suggest her a plan
- introduce him to my mother 「彼を母に紹介する」  introduce him my mother
- inform him of [about] the fact 「彼に事実を知らせる」  inform him the fact

**592** スマートフォンは多くの点で私たちの生活をより楽にする。

Smartphones ( ) ( ) ( ) ( ) in many ways.  
【基本】  
**Tip** 「AをBの状態にする」を表す表現を使う。「より楽に」は easier.

**593** 出かける時に窓を開け放しにしないこと。

Don't ( ) the ( ) ( ) when you go out.  
**Tip** 「開け放しにする→開いた状態にしておく」

**594** その科学博物館はとてもおもしろいですよ。

You'll ( very / the science / interesting / find / museum ).  
**Tip** 「とてもおもしろいですよ→とても興味深いとわかるでしょう」

**595-1** 少し運動することは体に良いでしょう。

A little exercise will ( ) ( ) (g ).  
【発展】  
**Tip** 「体に良い」は「あなたのためになる」と考える。  
「Aに良いことを与える→Aのためになる」を表す表現は?

592  
596

**595-2** 農業における化学物質の使用は、環境に深刻な損害を与える可能性がある。

The use of chemicals in agriculture can (d ) serious (d ) ( ) the environment.  
【発展】  
**Tip** 「～に損害を与える」を表す表現は?

**596** 「お願いがあるのですが。」「もちろん。何をすればいいですか。」

“ ” “Of course, what can I do for you?”  
**Tip** 「お願いがあるのですが。」を表す定型表現。

Self  
Check

## File 65 SVOCの形をとる動詞

- make A B 「AをBの状態にする」  get A B 「AをBの状態にする」
- paint A B 「AをBに塗る」  keep A B 「AをBの状態に保つ」
- leave A B 「AをBの状態にしておく」  call A B 「AをBと呼ぶ」
- name A B 「AをBと名付ける」  elect A B 「AをBに選ぶ」
- think A B = consider A B 「AをBと思う」
- believe A B 「AをBと信じる」  find A B 「AがBだとわかる」

Words to Use  easy / good / favor

**592** Smartphones make our lives easier in many ways.

F 018  
F 018  
▶ 592~594 は他動詞(V)の後に目的語(O)と補語(C)がくる SVOC (第5文型) の文。「S は O を C にする」の意味。→ File65 補語(C)は目的語(O)がどんな内容[状態]かを説明し、O=C(O is C)の関係が成り立つ。

make A B 「AをBの状態にする」 — SVOC

make A easy 「Aを簡単にする[楽にする]」

in many ways 「多くの点で」

**593** Don't leave the window(s) open when you go out.

leave A B 「AをBの状態にしておく」 — SVOC

▶ この問題文の open は形容詞で「開いた」の意味。

**594** You'll find the science museum very interesting.

find A B 「AがBだとわかる」 — SVOC → Grasp26

find out (that) ... 「…ということがわかる」

**595-1** A little exercise will do you [us] good.

▶  $\langle S \text{ do } A B \rangle = \langle S \text{ do } B \text{ to } A \rangle$  は、「S は A(人など)に B(利益・損害など)を与える」という意味を表す。B には good, harm, damage などがくる。この do は動詞。

S do A good 「S は A のためになる」 = S do good to A

▶ good は「利益、役立つこと」を意味する名詞。

⇒ S do A harm 「S は A の害になる」 = S do harm to A = S harm A

Smoking does harm to your health. = Smoking harms your health.  
(喫煙は健康に害を及ぼす。)

**595-2** The use of chemicals in agriculture can do serious damage to the environment.

S do A damage 「S は A に損害を与える」

= S do damage to A = S damage A

chemicals 「化学物質」

agriculture 「農業」 = farming

**596** “Could you do me a favor?” “Of course, what can I do for you?”

S do A a favor 「S は A の頼みを聞き入れる」

Could you do me a favor? } May I ask you a favor? } 「お願いがあるのですが。」

## Grasp 26 SVO, SVOO, SVOC の見分け方

① I found him easily. (私は彼を簡単に見つけた。)

→ easily は副詞なので修飾語(M)。SVO の第3文型。

② I found him a nice watch. (私は彼によい腕時計を見つけた。)

→ him (O) ≠ a nice watch (O) なので SVOO の文。× He is a nice watch.

③ I found him a nice person. (私は彼がよい人だとわかった。)

→ him (O) = a nice person (C) なので SVOC の文。○ He is a nice person.

597 姉は来年大学を卒業する。

My sister will ..... next year.

**Tip** 「～を卒業する」を表す表現は？

598 約束を破ったことを彼に謝らなければならない。

I need to (a) ( ) ( ) ( ) my promise.

**Tip** 「AにBを謝る」を表す表現は？

599 気候変動が野生生物の生息地に与える影響について議論しましょう。

Let's (d) ( ) (e) of climate change on wildlife habitats.

**Tip** 「～について議論する」を表す表現は？

600 アナン先生はよくチームワークの重要性について話す。

Ms. Annan often (m) the ( ) of teamwork frequently.

**Tip** 「～について話す」を1語の動詞で表すと？

601 私は母に似ているとよく言われる。

I am often told that I ( ) ( ) ( ).

**Tip** 「～に似ている」を1語の動詞で表すと？

602 金曜日のミーティングに出席していただけますか。

Could you ( ) ( ) ( ) on Friday?

**Tip** 「～に出席する」を表す表現は？

603 カフェに着くのは何時になりそう？

What time do you think you'll ( ) the ( )?

**Tip** 「～に到着する」を1語の動詞で表すと？

597  
603

597 My sister will graduate from college next year.

graduate from A 「Aを卒業する」

▶ 自動詞なので直後に目的語(O)はこない。対象を示すときは前置詞が必要。  
→ File66

598 I need to apologize to him for breaking my promise.

apologize (to A) for B [doing] 「(Aに)Bのこと[～したこと]を謝る」

▶ 自動詞なので直後に目的語(O)はこない。対象を示すときは前置詞が必要。  
○ break one's promise(s) 「約束を破る」 ⇌ keep one's promise(s) 「約束を守る」

599 Let's discuss the effect(s) of climate change on wildlife habitats.

F 020 ▶ 599～606などの動詞は他動詞なので直後に目的語(O)がくる。動詞の後に前置詞は不要。→ File67

discuss A 「Aについて議論する」

○ the effect(s) [impact(s)] of A on B 「AがBに与える影響」

○ wildlife 「野生生物」

○ habitat 「生息地」

600 Ms. Annan often mentions the importance of teamwork.

mention A 「Aについて話す」

= refer to A

601 I am often told that I resemble my mother.

resemble A 「Aに似ている」 = look like A = take after A

▶ 狀態動詞なので進行形にはしない。

602 Could you attend the meeting on Friday?

attend A 「Aに出席する」

○ Could you ...? 「…していただけますか。」

603 What time do you think you'll reach the café [cafe]?

reach A 「Aに到着する」

= arrive at A = get to A

復習

16

動詞の語法

## File 66 他動詞と間違えやすい自動詞

- agree with you (あなたに賛成する) × agree you
- object to a plan (計画に反対する) × object a plan
- graduate from college (大学を卒業する) × graduate college
- apologize to her for the delay (彼女に遅くなったことを謝る) × apologize her the delay

## File 67 自動詞と間違えやすい他動詞

- discuss a problem (問題について議論する) × discuss about a problem
- mention it (それについて話す) × mention about it
- resemble her (彼女に似ている) × resemble to her
- attend a meeting (会議に出席する) × attend at a meeting
- reach the station (駅に到着する) × reach to the station
- approach a town (町に近づく) × approach to a town
- enter a room (部屋に入る) × enter into a room
- obey an order (命令に従う) × obey to an order
- oppose a plan (計画に反対する) × oppose to a plan
- marry him (彼と結婚する) × marry with him

604 1台のバスがバス停に近づいている。

A bus is (a) the ( ) ( ).

Tip 「～に近づく」を表す動詞は？

605 彼女は私の提案に反対したが、代わりの解決策を提案した。

She ( ) my (p) but suggested an alternative solution.

Tip 「～に反対した」を1語の動詞で表すと？

606-1 「私と結婚してくれますか。」「喜んであなたと結婚します。」

"Will you .....?" "I would love to .....".

Tip 「～と結婚する」を表す動詞は？

606-2 彼女は高校時代の同級生と結婚した。

She ( ) ( ) ( ) a high school classmate.

Tip 「～と結婚する」を表す表現は？

604

606-3 私の両親は結婚して20年になる。

My parents ..... for 20 years.

Tip 「20年間(ずっと)結婚している(状態だ)」と表現する。

607 この仕事はあまり割に合わない。だから別の仕事を探そうと思っている。

This job ..... much, so I'm thinking of looking for another one.

Tip 「割に合う」を表す動詞を否定文で使う。

608-1 暑い天気は9月の末まで続くだろう。

The hot weather will (l) until the end of September.

Tip continue 「続く」と同じ意味を表す自動詞は？

608-2 この頃、私の携帯電話のバッテリーは数時間以上はもたない。

My phone's battery ..... more than a few hours these days.

Tip 「続く」の派生的な意味で「持ちこたえる」を表す自動詞を使う。

609 おにぎりを買って来て。どんなのでもいいから。

Get me an onigiri — any kind (w) ( ).

Tip 「どんなのでもいいから→どんな種類でも用が足りるだろう」

604 A bus is **approaching** the **bus stop**.

**approach** A 「A に近づく」

**bus stop** 「バス停」

605 She **opposed** my **proposal** but suggested an alternative solution.

**oppose** A 「A に反対する」 = **object to** A

**be opposed to** A 「A に反対している」 = **be against** A → 935-1

**proposal** ①「提案」②「結婚の申し込み」

**alternative** 「代わりの」

606-1 "Will you **marry me**?" "I would love to **marry you**."

**marry** A 「A と結婚する」 = **get married to** A

**would love to do** 「喜んで～する」

606-2 She **got married to** a high school classmate.

**get married to** A 「A と結婚する」 = **marry** A

× get married with A は誤り。

606-3 My parents **have been married** for 20 years.

**be married (to)** A 「(A と)結婚している」

▶ 現在完了形(状態の継続)の文。

607 This job **doesn't pay** much, so I'm thinking of looking for another one.

▶ 607~610などの動詞は自動詞として使うと意外な意味を持つ。

→ File68-p.254

**pay** 「割に合う」—他動詞として使えば「～を支払う」の意味。

**be thinking of doing** 「～しようかと思っている」

**look for** A 「A を探す」

608-1 The hot weather will **last** until the end of September.

**last** ①「続く(= continue)」②「持ちこたえる」 → 608-2

**until the end of** A 「A の終わりまでずっと」

608-2 My phone's battery **doesn't last (for)** more than a few hours these days.

▶ この問題文の last は「持ちこたえる」の意味。 → 608-1

**more than ~ hours** 「～時間以上」

**these days** 「この頃、近頃」—現在形・現在進行形と共に使う。

609 Get me an **onigiri** — any kind **will do**.

**do** 「用が足りる」

▶ この意味では will do の形で使うことが多い。any kind 「どんな種類でも」

**get me** A 「(私のために) A を買って来る[持つて来る、手に入れる]」

610-1 村上春樹の小説は世界中でよく売れている。

Haruki Murakami's novels (**s**) ( ) worldwide.

**Tip** 日本語では「～される」という受け身の意味。これを英語で書くときは、主語に「物」がきて、「(物)がよく売れる」という能動態で表現する。

610-2 新しいスマートフォンの売れ行きが悪いのは、値段が高いからだ。

The new smartphones are ( ) (**p**) because they are expensive.

**発展** **Tip** 「売れ行きが悪い」を表す表現は?

611 私は暑い天気に耐えられない。

I ( ) (**s**) hot weather.

**Tip** 「耐える」を表す基本的な動詞は?

612 私のおばは長野で小さなレストランを経営している。

My aunt (**r**) a ( ) ( ) in Nagano.

**Tip** 「～を経営する」を表す基本的な動詞は?

613-1 日本の友達がいなくてとても寂しい。

I ( ) ( ) ( ) in Japan terribly.

**Tip** 「～がいなくて寂しく思う」を表す動詞は?

613-2 今朝、学校に行く電車に乗り遅れてしまった。

I ( ) the ( ) to school this morning.

**Tip** 「乗り遅れてしまった」は「乗り遅れた」という過去の事実なので過去形で表す。

613-3 サラはとても忙しくて昼食をとり損ねた。

Sara was so busy that she ( ) ( ).

**Tip** 「～をし損なう」を意味する動詞を使って表現する。

614 この図書館は、あらゆる読者のニーズに応えるために多種多様な本を提供している。

This library offers a wide variety of books to (**m**) the ( ) of every reader.

**Tip** 「ニーズに応える=ニーズを満たす」

610-1 Haruki Murakami's novels **sell well** worldwide.

**sell well** 「よく売れる」—主語には「物」がくる。

**worldwide** 「世界中で、全世界的に (= **globally**)」 $\Leftrightarrow$  **locally** 「局的に、地元で」

► 繙続的に売れている場合、現在形の sell を使って「売れている」現在の状態を表す。

610-2 The new smartphones are **selling poorly** because they are expensive.

**sell poorly** 「売れ行きが悪い」 = **not sell well**

**expensive** 「値段が高い、高価な」 $\Leftrightarrow$  **cheap** 「安い」

611 I **can't stand** hot weather.

F 020  611~616 の動詞は意外な意味を持つ他動詞。 $\rightarrow$  File69

**can stand** A 「A を我慢できる、A に耐えられる」

= **can bear A** = **can endure A** = **can tolerate A** = **can put up with A**

► 「耐える」の意味の stand は否定文や疑問文で使うことが多い。自動詞では「(人が)立つ、(建物が)建っている」の意味。

612 My aunt **runs** a **small restaurant** in Nagano.

**run** A 「A (店・会社など)を経営する」

► 他動詞の run は「走らせる」という原義から、「経営する」という意味になる。

613-1 I **miss my friend(s)** in Japan terribly.

**miss** A ①「A がいなくて寂しく思う」②「A に乗り遅れる」③「A をし損なう」

**terribly** 「ひどく」

613-2 I **missed** the **train** to school this morning.

► この miss は「～に乗り遅れる」の意味。miss は元々は「的に当て損なう」を意味し、そこから上記の3つの意味が生じる。 $\rightarrow$  613-1

613-3 Sara was so busy that she **missed lunch**.

► この miss は「～をし損なう」の意味。 $\rightarrow$  613-1

**so + 形容詞[副詞] + that ...** 「とても～なので…」 $\rightarrow$  262

614 This library offers a wide variety of books to **meet the needs** of every reader.

**meet** A 「A(要求・必要)を満たす」 = **satisfy** A

**a wide variety of** A 「多種多様な A」

**meet [satisfy] the needs of** A 「A の要求を満たす」

### File 68 意外な意味を持つ自動詞

**pay** 「割に合う」  **last** 「続く、持ちこたえる」  **hold** 「(重さなどに)耐える」

**work** 「うまくいく、効く」  **do** 「用が足りる」  **read** 「解釈できる」

**matter** = **count** 「重要である」  **sell** 「売れる」  **cut** 「切れる」

### Words to Use



stand / run / miss / meet

### File 69 意外な意味を持つ他動詞

**stand** A 「A を我慢する、A に耐える」  **run** A 「A(店・会社など)を経営する」

**miss** A ①「A がいなくて寂しく思う」②「A に乗り遅れる」③「A をし損なう」

**book** A 「A を予約する」  **fire** A 「A を解雇する」 = **dismiss** A

**move** A = **touch** A 「A を感動させる」  **meet** A 「A(要求・必要)を満たす」

**cover** A ①「A(費用など)をまかなう」②「A を報道する」③「A(距離)を行く」

**beat** A 「A を打ち負かす」  **command a view of** A 「A を見渡せる」

615 サラと私は毎週末テニスをするが、彼女はいつも私を負かす。

□□□ Sara and I play tennis every weekend, but she always .....

**Tip** 「たたく」から「打ち負かす」の意味になった他動詞を使う。

616 そのタワーからは街全体を見渡せる。

□□□ The tower (c) ( ) ( ) ( ) the entire city.

**発展** **Tip** 「～を見渡せる」を表す定型表現を使う。

617 その猫はテーブルの下で横になっている。

□□□ The cat ( ) (l) under the table.

**基本** **Tip** 「横になる」を意味する自動詞は？ 今のこの時点の動作なので進行形にする。

618-1 母親は優しく赤ちゃんをチャイルドシートに寝かせた。

□□□ The mother gently (l) the ( ) in the car seat.

**基本** **Tip** 「～を寝かせる → ～を横たえる」を表す他動詞を過去形で使う。

618-2 ニワトリは通常、毎日卵を産む。

□□□ Chickens usually (l) ( ) every day.

**Tip** 「卵を産む」を表す表現は？

615  
620

619-1 先週、ガソリン価格は急上昇した。

□□□ Gas prices (r) sharply last week.

**基本** **Tip** 「急上昇した → 急に上がった」

619-2 ここ数年、生活費が着実に上昇してきている。

□□□ The cost of living ( ) (r) steadily over the past few years.

**Tip** 数年前から現在にかけての状況を表すので時制は？

620 質問があれば手を挙げてください。

□□□ ..... if you have a question.

**基本**

## File 70 活用と意味がまぎらわしい自動詞と他動詞

	原形	過去形	過去分詞形	-ing形
自動詞 <b>lie</b> 「横になる」	<b>lie</b>	<b>lay</b>	<b>lain</b>	<b>lying</b>
他動詞 <b>lay</b> A 「Aを横たえる」	<b>lay</b>	<b>laid</b>	<b>laid</b>	<b>laying</b>
自動詞 <b>lie</b> 「うそをつく」	<b>lie</b>	<b>lied</b>	<b>lied</b>	<b>lying</b>
自動詞 <b>rise</b> 「上がる」	<b>rise</b>	<b>rose</b>	<b>risen</b>	<b>rising</b>
他動詞 <b>raise</b> A 「Aを上げる」	<b>raise</b>	<b>raised</b>	<b>raised</b>	<b>raising</b>
自動詞 <b>arise</b> 「生じる」	<b>arise</b>	<b>arose</b>	<b>arisen</b>	<b>arising</b>
他動詞 <b>arouse</b> A 「Aを呼び起こす」	<b>arouse</b>	<b>aroused</b>	<b>aroused</b>	<b>arousing</b>

615 Sara and I play tennis every weekend, but she always **beats me**.

**beat** A 「Aを打ち負かす」 = **defeat** A

▶ 活用は beat—beat—beaten

616 The tower **commands a view of** the entire city.

**command a view of** A 「(場所や建物が)Aを見渡せる」一人は主語にならない。

**entire** 「全体の」 ⇄ **partial** 「部分的な」

617 The cat **is lying** under the table.

F 020

▶ 617～620の動詞は活用と意味がまぎらわしいので注意する。

自動詞 **lie** 「横になる、横たわる」の-ing形 **lying** /láiɪŋ/ → File 70

**lie + C** 「Cの状態で横たわる[置いてある]」 → 579

618-1 The mother gently **laid** the **baby** in the car seat.

F 020

他動詞 **lay** A 「Aを横たえる、Aを置く」の過去形 **laid** /láið/ → File 70

**car seat / child seat** 「チャイルドシート」

618-2 Chickens usually **lay eggs** every day.

**lay an egg** 「卵を産む」

**chicken** は□で「ニワトリ」、□で「鶏肉」の意味。

619-1 Gas prices **rose** sharply last week.

自動詞 **rise** 「上がる」の過去形 **rose** → File 70

**gas prices / gasoline prices / petrol prices** 「ガソリン価格」

**rise sharply** 「急上昇する」 ⇄ **fall sharply / drop sharply** 「急落する」

619-2 The cost of living **has risen** steadily over the past few years.

自動詞 **rise** 「上がる」の過去分詞形 **risen** /rízən/ → File 70

**the cost of living** 「生活費」

**steadily** 「着実に」

**over the past [last] few years** 「ここ数年にわたって」

620 **Raise your hand** if you have a question.

他動詞 **raise** A 「Aを上げる」 → File 70

▶ Aにはいろいろな名詞がくる。→ File 71

## File 71 raise + O

**raise a child** 「子どもを育てる」 = **bring up a child**

**raise salaries** 「給料を上げる」  **raise taxes** 「税金を上げる」

**raise prices** 「価格を上げる」  **raise fares** 「運賃を上げる」

**raise fees** 「料金を上げる、会費を上げる」

**raise the rent** 「家賃を上げる」

**raise the level of A** 「Aの水準を上げる」

**raise the issue of A** 「Aの問題を提起する」

621 退部することについて彼女は君に何か言っていましたか。

Did she (s) (a) ( ) ( ) about leaving the team?

Tip 「BにAと言う」を表す表現は?

622 天気予報によると、明日は晴れるだろう。

The ..... it will be fine tomorrow.

Tip 「天気予報によると… → 天気予報は…と言っている」

623 先生からテストはよくやったと言われた。

My teacher ..... I did well on the test.

Tip 「先生から…と言われた → 先生は私に…だと話した【伝えた】」

624 君の夢の仕事について教えてくれる?

Can you ( ) ( ) ( ) your dream job?

Tip 「～について教えてくれる? = ～について私に話してくれる?」

625 女性はその少年にんじんを切るように言った。

The woman ..... carrots.

Tip 「Aに～するように言う」を表す表現を過去形で使う。

626 私たちはクラスで男女平等について話し合った。

We ( ) ( ) gender equality in our class.

Tip 「～について話し合った = ～について話した」

627 彼女を説得してその高価なジャケットを買うのをやめさせた。

I (t) her ( ) ( ) (b) that expensive jacket.

Tip 「Aを説得して～することをやめさせる」を表す表現を過去形で使う。

621  
627

621 Did she say anything to you about leaving the team?

say A (to B) 「(B(人)に) Aと言う」

▶ say と tell は他動詞。→ File72

■ say の目的語には「人」はこない。× Did she say you ... は誤り。

○ leave a club / leave a team 「クラブ[チーム]を去る、退部する」

622 The weather forecast says (that) it will be fine tomorrow.

S say (that) ... 「Sには…と書いてある、Sによれば…」

▶ この問題文は無生物(the weather forecast)が主語の無生物主語構文。→ p.214

○ weather forecast 「天気予報」

623 My teacher told me (that) I did well on the test.

tell A (that) [wh-節] ... 「A(人)に…ということを話す[伝える、教える]」

■ tell の目的語には「人」がくる。× My teacher told that ... は誤り。

○ do well 「うまくやる」 = succeed

624 Can you tell me about your dream job?

tell A about B 「BについてA(人)に話す[教える]」

○ dream job 「夢の仕事」

625 The woman told the boy to cut carrots.

tell A to do 「A(人)に～するように言う」

⊕ ask A to do 「A(人)に～するように頼む」 → 514

626 We talked about gender equality in our class.

talk about A = speak about A 「Aについて話す」 = discuss A

▶ speak と talk は他動詞の用法もあるが、基本的には自動詞。→ File73

○ gender equality 「男女平等」

627 I talked her out of buying that expensive jacket.

talk A out of doing 「A(人)を説得して～することをやめさせる」

= persuade A not to do

## File 72 say と tell の語法

他動詞	say	目的語に 人はこない	<input type="checkbox"/> say A (to B) 「(B(人)に) Aと言う」 <input type="checkbox"/> say (to B) (that) ... 「(B(人)に) …と言う、…と書いてある」
	tell	目的語に 人がくる	<input type="checkbox"/> tell A B 「A(人)に Bを伝える」 = tell B to A <input type="checkbox"/> tell A (that) [wh-節] ... 「A(人)に…だと話す」 <input type="checkbox"/> tell A about B 「BについてA(人)に話す[教える]」 <input type="checkbox"/> tell A to do 「A(人)に～するように言う」

Words to Use  anything / forecast

## File 73 speak と talk の語法

基本は自動詞	speak	自動詞	<input type="checkbox"/> speak 「話す、演説をする」 <input type="checkbox"/> speak about A 「Aについて話す」 <input type="checkbox"/> speak to [with] A 「A(人)に話しかける、A(人)と話をする」
		他動詞	<input type="checkbox"/> speak A 「A(言語)を話す」
	talk	自動詞	<input type="checkbox"/> talk 「話す」 = speak <input type="checkbox"/> talk about A 「Aについて話す」 <input type="checkbox"/> talk to [with] A 「A(人)と話をする」
		他動詞	<input type="checkbox"/> talk A into doing 「A(人)を説得して～させる」 <input type="checkbox"/> talk A out of doing 「A(人)を説得して～することをやめさせる」

628 その少女は色鉛筆で絵を描いている。

The girl is (d) ( ) ( ) with colored pencils.

**Tip** 鉛筆などを使って「線で」絵を描く場合の動詞は?

629 その男性は油絵を描いている。

The man is (p) ( ) ( ) in oils.

**Tip** 絵筆で「絵の具を使って」絵を描く場合の動詞は?

630 図書館では一度に10冊まで本を借りることができる。

You can ( ) up to ( ) ( ) at a time from the library.

**Tip** 「無料で」借りる場合に使う動詞は? up to A は「Aまで」の意味。

631 「君のスマホを借りてもいい?」「もちろん。」

Can I (u) ( ) ( )? "Sure."

**Tip** 物や場所を「その場で借りて使用する」場合に使う動詞は?

632 私の兄は練馬区に部屋を借りている。

My brother ..... in Nerima-ku.

**Tip** 「有料で」借りたり貸したりする場合に使う動詞は?

633 財布を忘れたから、友達がいくらかお金を貸してくれた。

I forgot my wallet, so my friend ( ) ( ) some ( ).

**Tip** 「友達が私にいくらかお金を貸した」と表現する。目的語は2つ。

634 このジーンズは私に似合ってないよね?

These jeans don't ..... , do they?

**Tip** 「私に」似合うだから「人」を目的語にとる動詞を使う。

635 あの青いバッグはこの服装に合うと思う?

Do you think that blue bag would ..... this outfit?

**Tip** 「この服装に」合うだから「物」を目的語にとる動詞を使う。

636 この色のシャツで自分のサイズに合うものが見つからない。

I can't find a shirt in this color that ( ) ( ).

**Tip** 「サイズが」合うを表す動詞は? that は関係代名詞。

#### File 74 「借りる」「貸す」の使い分け

借りる	<input type="checkbox"/> borrow A 「Aを(無料で)借りる」 <input type="checkbox"/> use A 「A(電話やトイレなど)を(その場で)借りる」
借りる・貸す	<input type="checkbox"/> rent A 「Aを(有料で)借りる[貸す]」
貸す	<input type="checkbox"/> lend A B 「A(人)にBを貸す」 = lend B to A

Words to Use  use / suit

628 The girl is drawing a picture with colored pencils.

draw A 「(線で) A(絵・地図など)を描く」

colored 「色のついた」

629 The man is painting a picture in oils.

paint A 「(絵の具で) A(絵など)を描く」

in oils 「油絵の具で」

630 You can borrow up to ten books at a time from the library.

borrow A 「Aを(無料で)借りる」

▶ 「借りる」「貸す」の違い → File 74

at a time 「一度に」

631 "Can I use your smartphone?" "Sure."

use A 「A(電話・トイレなど)を(その場で)借りる」

use a smartphone 「携帯電話を使う[借りる]」

632 My brother rents [is renting] a room in Nerima-ku.

rent A 「Aを(有料で)借りる[貸す]」

rent a room 「部屋を借りる[貸す]」

633 I forgot my wallet, so my friend lent me some money.

lend A B 「A(人)にBを貸す」 = lend B to A

▶ 活用は lend—lent—lent

634 These jeans don't suit me, do they?

suit A = look good on A 「(服・色などが) A(人)に似合う」

▶ 「似合う」「合う」の違い → File 75

635 Do you think that blue bag would match this outfit?

match A = go with A 「(服・色などが) A(物)に似合う」

outfit 「服装」

636 I can't find a shirt in this color that fits me.

fit A 「(サイズが) A(人・物)に合う」

▶ that は主格の関係代名詞。先行詞は a shirt (in this color).

#### File 75 「似合う」「合う」の使い分け

似合う	人に似合う	<input type="checkbox"/> suit A <input type="checkbox"/> look good on A	「(服・色などが) A(人)に似合う」
	物に似合う	<input type="checkbox"/> match A <input type="checkbox"/> go with A	「(服・色などが) A(物)に似合う」
合う	寸法が合う	<input type="checkbox"/> fit A	「(サイズが) A(人・物)に合う」
	体質に合う	<input type="checkbox"/> agree with A	「(食べ物・気候などが) A(人)の体質に合う」 ▣ 否定文で使う。

637 雨が降りそうだから、今日ハイキングに行くべきかどうか疑問だ。

□□□ ( ) (d) ( ) we should go hiking today because it's going to rain.

**Tip** 「…かどうか疑問に思う」を表す表現は？

638 ケンが時間通りに到着するとは思えない。

□□□ ( ) (d) that Ken will arrive on time.

**発展** **Tip** 「到着するとは思えない = 到着することを疑う」

639 警察は彼らが店から宝石を盗んだのではないかと考えている。

□□□ The police (s) ( ) ( ) the jewels from the store.

**発展** **Tip** 「…ではないかと考えている = …ではないかと疑っている」

640 彼らはその紛争の平和的解決を望んでいる。

□□□ They ( ) ( ) a peaceful resolution to the conflict.

**基本** **Tip** 「～を望む」を表す表現は？

「望んでいる」は今この時の動作ではなく、時間の幅がある現在の状態なので時制はどうする？

641 私は姉が今回、運転免許試験に合格することを願っている。

□□□ I ( ) that my ( ) ( ) her driving test this time.

**基本** **Tip** 「…することを願っている → …することを望む」。that節を使って表そう。

642 水筒を使えばプラスチックごみの削減に役立てる。

□□□ We can ..... plastic waste by using a water bottle.

**発展** **Tip** 「削減に役立てる → 削減するのに役立てる」。  
「～するのに役立つ」を表す表現は？

643 職業体験は生徒が自分の将来の仕事について考えるのに役立つ。

□□□ Work experience ..... about their future careers.

**Tip** 「Aが～するのに役立つ」を表す表現は？

644 私たちのこの企画を手伝っていただけますか。

□□□ Could you ..... ?

**基本** **Tip** 「AのB(作業)を手伝う」を表す表現は？

637 **I doubt if [whether]** we should go hiking today because it's going to rain.

**doubt if ...**     **doubt whether ...** } 「…かどうか疑問に思う」

638 **I doubt** that Ken will arrive on time.

**doubt (that)** ... 「…であることを疑う、…ではないと思う」  
 **arrive on time** 「時間通りに到着する」

639 The police **suspect they stole** the jewels from the store.

**suspect (that)** ... 「…ではないかと疑う、…だと思う」  
 **doubt (that)** ... 「…であることを疑う、…ではないと思う」との違いに注意。  
 **suspect A of B** 「B(罪など)についてA(人)を疑う」 → 544  
 **the police** 「警察」—複数扱い

640 They **hope [wish] for** a peaceful resolution to the conflict.

**hope for A**     **wish for A** } 「Aを望む」  
 **hope to do** 「～することを望む」= **wish to do** → 486-1, 2  
 **hope for A to do** 「A(人)が～することを望む」= **wish (for) A to do**  
I **hope for** my sister **to** pass her driving test. —× **hope A to do** は誤り。  
(私は姉が運転免許試験に合格することを願っている。)  
 **peaceful resolution** 「平和的解決」  
 **conflict** 「紛争」

641 I **hope** that my **sister passes** her driving test this time.

**hope (that)** ... 「…することを望む」一直説法で使う。→ Grasp 6-p.48  
 **hope** の後のthat節は希望を表すため、未来のことでも現在形を使うのが一般的。  
予測を表すwillは不要。なお、〈**wish (that) ...**〉は仮定法で使う。→ 84, 85

642 We can **help (to) reduce** plastic waste by using a water bottle.

**help (to) do** 「～するのに役立つ、～する助けとなる」  
▶ to不定詞も原形不定詞も使われるが、原形不定詞を使うことのほうが多い。  
 **reduce waste** 「ごみを減らす」  
 **water bottle** 「水筒」

643 Work experience **helps students (to) think** about their future careers.

**help A (to) do** 「A(人)が～するのに役立つ、A(人)が～する助けとなる」  
▶ to不定詞も原形不定詞も使われるが、原形不定詞を使うことのほうが多い。  
 **work experience** 「職業体験」—intern 「研修生」

644 Could you **help us with this project?**

**help A with B** 「A(人)のB(仕事・作業)を手伝う」  
 **project** 「企画、計画」

645 テーブルの上にあるボウルから果物を取ってお召し上がりください。

□□□ Please (h ) ( ) ( ) some (f ) from the bowl on the table.

Tip 「～を取ってお召し上がりください → どうぞ～自分で取って食べてください」と表現する。「自分で取って食べる[飲む]」を表す定型表現は?

646-1 教室に鍵を忘れてきたみたいだ。

□□□ ( ) (s ) ( ) I've left my key in the classroom.

Tip 「～したみたいだ=～したようだ=～したように思える」

646-2 どうやら手違いがあったようだ。

□□□ ( ) (a ) ( ) there has been a mistake.

Tip seem 同じ意味を表す動詞を使った定型表現を使ってみよう。

647 たとえ大金を稼いでも、必ずしも幸せになるとは限らない。

□□□ ( ) (d ) ( ) necessarily (f ) ( ) you will be happy, even if you make a lot of money.

Tip 「…ということにはならない」を表す表現は? 「後に続く」を意味する動詞を使う。

648 詳細をeメールで送っていただけたとありがとうございます。

□□□ ( ) ( ) (a ) ( ) ( ) you (c ) email me the details.

Tip 「…していただけたとありがとうございます」を表す定型表現は?

649-1 私は彼らが今週末に奈良を訪れるることを提案した。

□□□ I ..... they ..... Nara this weekend.

Tip 「S'が…することを提案する」を表す表現を過去形で使う。  
仮定法現在の文なので、that節内の動詞の形に注意。

649-2 私は私たちがすぐに家に帰ることを提案した。

□□□ I ..... we ..... immediately.

Tip 仮定法現在の文。suggest 同じ意味を表す動詞を使ってみよう。

645 Please help yourself to some fruit from the bowl on the table.

□ help oneself (to A) 「(Aを)自分で取って食べる[飲む]」

▶ fruit 「果物」は食品としては不可算名詞。通常、複数形にはしない。  
相手に丁寧に勧める文では、名詞に some (いくらか) を付けることが多い。

646-1 It seems that I've left my key in the classroom.

= I seem to have left my key in the classroom.

□ It seems (that) ... } 「...のように思える, ...のようだ」  
It appears (that) ... }

⊕ It seems to me (that) ... 「私には…のように思える」

⊕ It seems clear (that) ... 「…というのは明らかなようだ」

646-2 It appears that there has been a mistake.

= There seems to have been a mistake.

▶ It appears (that) ... 「…のように思われる」 → 646-1

647 It does not necessarily follow that you will be happy, even if you make a lot of money.

□ It does not follow that ... 「…ということにはならない」

⊕ A, followed by B 「Aの後にBが続く」

○ It follows that ... 「…ということになる」 — It is 形式主語, follow は自動詞。

648 I would appreciate it if you could email me the details.

□ I would appreciate it if S' + (助)動詞の過去形 ...  
「…していただけたとありがとうございます[幸いです]」

● if 節の S' の後の助動詞・動詞は過去形にする。仮定法過去を使った丁寧表現。なお、この構文では appreciate の目的語に人はこない。× I appreciate you if ... は誤り。it は if 節の「もし～してくれたら」という内容を指す代名詞で、appreciate の目的語として必要。〈email A B〉は、「eメールで A に B を送る」の意味。

○ appreciate A 「A(事・物)をありがたく思う」

649-1 I suggested (that) they visit [should visit] Nara this weekend.

F 160

▶ 提案・命令・要求を表す動詞に続く that 節の中の動詞は、原形または〈should + 原形〉にする。that 以下の内容は「実際にはまだ行われていない」仮定の内容になっている。動詞を原形にするこの用法を仮定法現在と呼ぶ。that は省略可。→ 649~653

● that 節の主語が3人称単数だったり、主節の動詞が過去形だったりしても、that 節の中の動詞は原形または〈should + 原形〉にする。〈should + 原形〉はイギリス用法。

□ suggest (to A) that S' (should) + 原形 } 「S'が…することを  
propose (to A) that S' (should) + 原形 } (Aに) 提案する」

649-2 I proposed (that) we go [should go] home immediately.

▶ propose (to A) that S' (should) + 原形 「S'が…することを(Aに) 提案する」  
仮定法現在の文。that は省略可。→ 649-1

○ immediately 「すぐに、ただちに」 = right away = at once = instantly

650-1 彼の上司は全員が午前8時半前に出勤することを要求している。

□□□ His boss ..... everyone ..... at work before 8:30 a.m.

**Tip** 「S'が…することを要求する」を表す表現は?

650-2 彼女は彼に、失礼な振る舞いについて謝罪を要求した。

□□□ She ..... he ..... for his rude behavior.

**Tip** 「S'が…することを要求する」を表す表現は? **demand**と同じ意味を表す動詞を使ってみよう。仮定法現在の文なので、that節内の動詞の形に注意。

651 学校の規則では生徒は全員、制服を着用することになっている。

□□□ School rules ( ) ( ) all students ( ) uniforms.

**Tip** 「学校の規則は、すべての生徒が制服を着ることを要求する」と表現する。

650  
653

652 監督は午前中の練習に全員集合するよう命じた。

□□□ The coach ( ) ( ) everyone ( ) for practice in the morning.

**Tip** 「S'が…するように命令する」を表す表現は?  
仮定法現在の文なので、that節内の動詞の形に注意。

653-1 医者からは、もっと水を飲むようにと勧められている。

□□□ The doctor ( ) ( ) I ( ) more water.

**Tip** 「医者からは…するように勧められている → 医者は…するように勧めている」

Self  
Check

653-2 先生は私たちに、試験前にノートを見直すことを勧めた。

□□□ My teacher ( ) ( ) we ( ) our notebooks before the exam.

**Tip** 「ノートを見直すことを勧めた → ノートを見直すことを助言した」  
仮定法現在の文なので、that節内の動詞の形に注意。

Words to Use  arrive / apologize / gather / review

650-1 His boss demands (that) everyone arrive [should arrive] at work before 8:30 a.m.

□ demand that S'(should)+原形  
insist that S'(should)+原形  
request that S'(should)+原形 } 「S'が…することを要求する」

▶ 仮定法現在の文。shouldを使うのはイギリスの用法。thatは省略可。

○ arrive at work 「出勤する」 ⇔ leave work 「退勤する」

650-2 She insisted (that) he apologize [should apologize] for his rude behavior.

▶ insist that S'(should)+原形 「S'が…することを要求する」。仮定法現在の文。  
shouldを使うのはイギリスの用法。thatは省略可。→ 650-1

○ apologize (to A) for B 「(Aに)Bのことを謝る」

○ rude behavior 「失礼な振る舞い」

651 School rules require that all students wear uniforms.

= School rules require all students to wear uniforms.

□ require that S'(should)+原形 「S'が…することを要求する[必要とする]」

▶ 仮定法現在の文。shouldを使うのはイギリスの用法。thatは省略可。

⊕ require A to do 「Aに～することを要求する」 → 517

○ school rules 「校則、学校の規則」 = school regulations

652 The coach ordered that everyone gather for practice in the morning.

= The coach ordered everyone to gather for practice in the morning.

□ order that S'(should)+原形  
command that S'(should)+原形 } 「S'が…するように命令する」

▶ 仮定法現在の文。that節の動詞は原形。thatは省略可。

× ... that everyone gathered [gathers] ... とはならない。

⊕ order A to do 「Aに～するように命じる」 = command A to do → 513

○ gather 「集まる、～を集める」 ⇔ scatter 「散り散りになる、～をまき散らす」

653-1 The doctor recommends that I drink more water.

□ recommend that S'(should)+原形  
advise that S'(should)+原形 } 「S'が…することを勧める」

▶ 仮定法現在の文。shouldを使うのはイギリスの用法。thatは省略可。

⊕ アメリカでは不可だが、イギリスでは The doctor recommends me to drink more water. の形も使われる。

653-2 My teacher advised that we review our notebooks before the exam.

= My teacher advised us to review our notebooks before the exam.

▶ advise that S'(should)+原形 「S'が…することを勧める」。仮定法現在の文。  
shouldを使うのはイギリスの用法。that節の中の動詞は原形。thatは省略可。

× ... that we reviewed ... とはならない。→ 653-1

⊕ advise A to do 「Aに～することを助言する[忠告する]」 → 512

○ review 「～を見直す、～を復習する」

復習

16  
動詞の語法